

「どうぞのいす」の 世界を楽しもう！

保育所 3歳児
【活動日】10~12月

ねらい

- 登場人物になりきって、友だちと一緒に同じイメージを持ちながら、お話の世界を楽しむ

活動内容

- ① 秋見つけの散歩でドングリやクリを見つけて拾い、触れて楽しむ。
- ② ドングリやクリの製作をし、形の違いに気づく。
- ③ 小麦粉粘土遊びで、感触を味わい、パンに見立てて遊ぶ。
(きつねさんのおかあさん)
- ④ 『どうぞのいす』の絵本の読み聞かせをする。
- ⑤ 発表会の劇遊びで『どうぞのいす』を演じ、お話の世界を楽しむ。



園児の様子

- ① クリにはイガイガがあることや、ドングリとは形が違うこと、ドングリにはいろいろな形があることを、見たり触れたりしながら感じていった。
- ② クリとドングリの作品を並べて貼り、形の違いに気づいていった。
- ③ 小麦粉粘土は、感触やにおいなどを感じながら楽しんだ。自然物をトッピングしたりしながら、自然物にも触れあうことができた。
- ④ 絵本を繰り返し読み聞かせをしながら、今まで経験したことを盛り込みながらお話の楽しさを感じた。
- ⑤ 自分の役を友達と一緒に簡単なセリフのやりとりを楽しんだ。



★指導のポイント

- ◆ クリとドングリの形の違いが実感できるように製作に取り入れたり、繰り返しのセリフをみんなで言い、お話の世界を同じイメージを持ちながら楽しめるようにしていった。

資料

『どうぞのいす』（香山美子／作 柿本幸造／絵 ひさかたチャイルド）